



青森河川国道ニュース

馬淵川放水路 選奨土木遺産認定記念式典



梅野支部長（左）から認定書・銘板を受け取った小林市長（中）、金子教授（右）

令和2年12月25日、八戸市主催による「馬淵川放水路 選奨土木遺産認定記念式典」が開催されました。この記念式典は、馬淵川放水路が令和2年9月18日に土木学会選奨土木遺産に認定されたことを記念し執り行われたものです。

式典では、土木学会東北支部長である、東北地方整備局 梅野修一局長より、八戸市 小林眞市長へ認定書が、また、推薦者である金子賢治氏（八戸工業大学 教授）へ銘板が授与されました。

式典後半には、八戸工業大学名誉教授 佐々木幹夫氏より「選奨土木遺産 馬淵川放水路」と題した記念講演が行われました。



馬淵川放水路（まべちがわほづすいろう）は「多くの水害の原因となっていた大きく湾曲した河口部を改善し、北東北有数の産業都市である八戸市の発展の礎となった貴重な土木遺産」として令和2年9月18日に土木学会の選奨土木遺産に認定されました。